

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2019年 2月20日

事業所名: 児童デイサービス キッズ☆スター

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	運動スペースと余暇・保育スペースと分けており、利用定員に対して充分である。体操では成長に合わせて外の運動を取り入れている。	90.2%	9.8%	0.0%	0.0%	・活動内容によっては、少し狭いのかなと思いますが、その都度工夫して下さっていると思います。 ・うちの子供の体が大きいため。 ・もう少し広いと尚良いです。	運動スペースも余暇・保育スペースも今のところ広くは出来ませんが、工夫をし満足出来る支援に努めます。
	2 職員の適切な配置	指定基準に基づいて人員配置をしている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・ぜひたくに独り占めで来てうれしいです。	持続できるように努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	運動スペースが2階にあるため階段がありますが個々に対応している。	91.8%	3.3%	0.0%	4.9%	・室温にも気づかって頂いています。	段差も運動の一つと捉えて取り組んでいけたらと思っています。状況に応じて1階での体操にするなど、今後も個々に対応していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	個々に合わせて療育しやすい環境を整え過ごしやすいようにしている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		持続できるように努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	療育終了後に記録をする。共通理解が必要な場合、その場にいるスタッフと共有する。次回、療育開始前にミーティングで確認している。	/					持続できるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	保護者に来所頂いているため、その場で意見を頂き、改善に努めている。	/					第3者委員に定期的に評価していただけるように検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	第5週目の療育を休みにして内部研修の日に当てている。又個々に外部研修に参加してスキルアップに努めている。	/					来年度は休業日やサービス提供時間前に実施していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一度、保護者に見直しをしてもらう。それをもとに3者、もしくは2者で懇談を行う。その後スタッフで支援会議をして作成している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		持続できるように努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々に合わせて活動内容を考え、必要に応じてペア・トリプル・小集団・集団活動等を入れていくように計画を立てている。						持続できるように努めます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	本人の様子や保護者の希望・本人の希望、コミュニケーション、身体訓練、保育、余暇の項目に対しての長期・短期・支援内容を記載している。	98.4%	0.0%	0.0%	1.6%		わかりやすい文、具体的な内容を記載するよう努めます。 また、記載事項を読み上げるで説明し、理解しやすいように努めます。

適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々のその日その時の様子に合わせて計画に添えるように実施している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どもの苦手な運動もお願いして取り入れて頂いています。	持続できるように努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	利用者全員の活動内容をスタッフで共有できる会話を毎日行っている。	98.4%	1.6%	0.0%	0.0%		持続できるように努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	個別対応の為に特に細かな区別はないが、余暇・保育・イベント等で季節を考え実施している。					持続できるように努めます。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個々のその日その時に合わせて行っているために固定化する事はなく、レベルアップ出来るように努めている。					・子どもの意見も尊重して下さり、様々なトレーニングをさせていただいています。ありがとうございます。 ・学ぶことがたくさんあります。 ・子供が自分から提案できる環境に整えてくれる。 ・本人の希望が中心なので、同じプログラムが多いように思います。	持続できるように努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日の担当指導員を割り振り、必要な場合はメインとサブで分担している。	/					持続できるように努めます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	指導直後に、困った点、気付いた点、良かった点等伝えて記録もしている。	/					持続できるように努めます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回、指導記録を細かく記入し、その日の担当スタッフがコメントを記入している。次の体操で気を付けることや継続して行うことをミーティングで共通理解している。	/					持続できるように努めます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月に一度支援目標の評価を保護者をお願いしている。それをもとに面談し支援計画の見直しを行っている。	/					持続できるように努めます。	
適切な支援の提供（続き）	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	児童発達支援管理責任者・代表者が参加している。	/					維持できるように努めます。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		/					
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		/					

関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	必要な時に保護者に承諾してもらい各機関と連携をとっている。情報を共有し、支援の方向性を合わせてり、それぞれの役割分担をしている。また、指導記録等常に提出できる状態にしている。	/				持続できるように努めます。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在学校を卒業した人は2人。保護者と相談しながら進めた。2人に関しては、進路先からの要望は特になかったが、あれば保護者と相談しながら情報提供していく。	/				持続できるように努めます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	支援センターの研修にはできるだけ参加している。	/				持続できるように努めます。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	普段の療育ではできないが、事業所主催のイベントや地域のイベントに参加し同世代の子供の中に入れるように機会を作っている。地域のイベントにはふれあいまちづくり協議会に連絡をとり、参加者を募って事業所から参加させてもらっている。	23.0%	18.0%	6.6%	52.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の機会があるのかわからない。 ・普段の時間内では難しいのでは?と思う。 ・利用してない。 ・もちつき大会に参加させていただきました。とても楽しく親子共々よかったです! 	イベントや地域交流はホームページやポスターにて周知徹底していくようにします。
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	年に一度、公民館を借りて、夏祭りを実施している。スーパーなどにポスターを掲示してもらい地域の方へお知らせしている。						今後も地域の方々に知って頂き理解してもらうために継続していきたいと考えている。	
保護者へ	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	保護者同伴ですので、その日の支援の意図を説明しています。利用者負担については契約時に説明している。	98.4%	1.6%	0.0%	0.0%	・いつもありがとうございます。	持続できるように努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	書面ではシンプルでわかりやすい表現で記載しているので、お渡す時にどのような考えからそうなったのか話し合った経緯も混えながら説明している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		持続できるように努めます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者同伴なので、常にお話しさせて頂いている中で、一緒に考えさせて頂いている。	57.4%	14.8%	3.3%	24.6%	・参加したことがないので実施されているかがわからない。	今後保護者全体での研修なども検討していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者同伴なので、情報提供を週に1回、月に1~2回している。	98.4%	0.0%	0.0%	1.6%	・相談しやすくありがたいです。	持続できるように努めます。

への説明責・連携支援	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	常に保護者同伴なので、お話をさせて頂いている。面談は、半年に一度必ず行っている。	91.8%	0.0%	1.6%	6.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のちょっとしたことでも聞いていただけて、助言もいただけるので助かっています。 ・いつも話を聞いて下さり、アドバイスをいただけてありがたく思っています。 ・子供の気持ちの変化や成長を気付いてくれるのですごく助かります。 ・よく相談させてもらってます。 ・半年に1回でも良いので、面談で話せる機会があるといいなと思います。 	日頃から保護者の思いをお聞きすること、子どもの様子をよく観察することを、今以上に継続していきます。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	療育に同伴で来ていただいている時に、隣の席の方とお話されたり、入れ替わりの時に個人的にお話されたりしている。	37.7%	18.0%	3.3%	41.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の会などはないと思いますが、女子会が行われ交流がもてたのは良かったです。 ・参加していない。 ・保護者同志のつながりを深められるように定期的に会合があればいいなと思います。 	保護者同士がつながれるようなことを今後考えていきます。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	まずはスタッフに相談して頂き、迅速に対応しています。又対応できていない場合は第三者委員をおいていますが、今のところ苦情はありません。	54.1%	4.9%	0.0%	41.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで苦情を言ったことがないからわかりません。でも、きちんと対応して下さいと思います。 ・特に苦情がないのでよくわかりません。 ・苦情はない。 	その場その場で意見を聞き対応させて頂いています。苦情が出ないように努めます。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々に合わせた方法を考え実施している。	93.4%	3.3%	0.0%	3.3%		意思の疎通が出来ていないと感じた時はその都度方法を考えていきます。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	保護者同伴なので活動内容に関しては常に見て頂いている。HPもリニューアルした。	65.6%	4.9%	1.6%	27.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・HPはないのかな？体操は見学できるし、保育もその日したことはお話してもらっているので必要性は感じていません。 	今後HPで、利用者全体の活動がわかるようなお知らせをしていきます。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の書類は鍵付きの書庫に保管している。情報は外部に持ち出さないようにしている。また、HPや報告書などに掲載する写真などは、必ず保護者に確認してもらっている。	83.6%	1.6%	0.0%	14.8%		持続できるように努めます。	
	非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員間でのマニュアルの周知をしている。	70.5%	9.8%	1.6%	18.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを見たことがないのでわかりません。 	保護者や外部の方が閲覧できるように置いておくようにします。
		2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に一度、避難訓練を全員に対し実施している。又同伴の保護者への実地も声かけをしている。	95.1%	4.9%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練に子供も真剣に取り組んでいます。 ・今までに2回、避難訓練をさせて頂いています。 	今後も1年に一度実施していきます。
		3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部研修で学んだことを周知、徹底している。						持続できるように努めます。
		4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今まで体操は保護者同伴のため、拘束する必要がなかった。余暇・保育でもなかった。						今後必要な場合、まずはスタッフ間で検討し、保護者に相談し、本人と保護者に説明していきます。

	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	こちらが提供する食事・おやつはないが、イベント等で配るものに関しては同伴の保護者に確認してから提供している。						緊急時連絡資料に保護者よりアレルギーに関しては1年に1度記載していただいています。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	危ない事があった場合は、すぐに全スタッフに報告し、今後の方針を相談して実行している。						過去の書面も一つのファイルに閉じていつでも閲覧できるようにしているが、ミーティング等で再度周知していきます。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	95.1%	3.3%	0.0%	1.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・できたことが嬉しくて「たいそう楽しかった！」と言っています。 ・とても楽しみにしており「今日はキッズスターだよ」と言うと、いつも大喜びです。 ・とても！ ・いつも楽しみにしています。 		これからも通所を楽しみにしてもらえよう、その子その瞬間に合わせた支援をすることを常に意識していきます。
	2	事業所の支援に満足しているか	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・欲を言えば、もう少し時間を増やして頂けるとうれしいです。 ・とても！ 		現在、体操の時間を増やすことはできませんが、保育や余暇を使っただけはできます。また、定期的にイベントなどを行い満足していただけるように努めていきます。